

鶴岡市 住宅耐震化緊急促進アクションプログラム2025

1 目標		
鶴岡市建築物耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に直接的な耐震化促進、耐震診断実施者に耐震化促進、改修事業者の技術力向上、一般市民への周知・普及等の充実を図ることが重要である。 このため、鶴岡市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下「アクションプログラム」という。）では、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置付け、その進捗状況を把握・評価するとともに、プログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に発信することを目的とする。		
2 位置付け		
アクションプログラムは、鶴岡市建築物耐震改修促進計画4建築物耐震化促進の基本方針・支援策等の総合的な安全対策（2）促進を図るための支援策①に基づき策定する。		
3 取組内容・目標・実績		
計 画	令和7年度取組内容	令和7年度目標
	【財政的支援】 ・木造住宅耐震診断補助に関して対象年次を昭和56年5月以前から平成12年5月以前に拡充し、耐震診断費用の一部を支援する。 ・木造住宅における耐震補強工事について補助上限額、補助率を拡充し普及を図ると共に、減災対策に関しても防災ベッド、耐震シェルター以外の部分補強等を補助対象として支援を行う 【普及啓発等】 ①住宅所有者に対する直接的な耐震化促進取組 ・旧耐震住宅の所有者に対し耐震化を促すために、耐震診断支援制度の概要を記載した空き家・空き地リーフレットを固定資産税の納税通知書に同封し周知する。 ②耐震診断支援した住宅に対して耐震改修を促す取組 ・耐震診断結果報告時に補強計画の提案により耐震改修を実施するよう働きかけ補助制度を案内する。（減災対策補助についても合わせて説明する） ③耐震改修事業者等の技術力向上を図る取組及び住宅所有者から事業者等への接触が容易となる取組 ・県主催による耐震改修事業者向け講習会について関係団体へ周知すると共に市ホームページで周知する。 ④耐震化の必要性に係る普及・啓発 ・住宅の耐震化に関する資料等をイベント等で展示する。 ・窓口等でリーフレットの配布により補助制度の周知を図る。 ・支援制度のパンフレットを作成し、窓口に備え付けると共にホームページに掲げ市広報やホームページに掲載し市民へ広く周知する。	・木造住宅耐震診断士派遣：15件 ・木造住宅耐震改修補助件数：8件
		前年度までの実績
	令和6年度	令和6年度
	・木造住宅耐震診断士派遣：23件	・木造住宅耐震診断士派遣：23件
	・木造住宅耐震改修補助件数：2件	・木造住宅耐震改修補助件数：2件
	令和5年度	令和5年度
	・木造住宅耐震診断士派遣：2件	・木造住宅耐震診断士派遣：2件
	・木造住宅耐震改修補助件数：0件	・木造住宅耐震改修補助件数：0件
	令和4年度	令和4年度
	・木造住宅耐震診断士派遣：3件	・木造住宅耐震診断士派遣：3件
	・木造住宅耐震改修補助件数：2件	・木造住宅耐震改修補助件数：2件
	令和3年度	令和3年度
	・木造住宅耐震診断士派遣：7件	・木造住宅耐震診断士派遣：7件
	・木造住宅耐震改修補助件数：1件	・木造住宅耐震改修補助件数：1件
	令和2年度	令和2年度
	・木造住宅耐震診断士派遣：10件	・木造住宅耐震診断士派遣：10件
	・木造住宅耐震改修補助件数：5件	・木造住宅耐震改修補助件数：5件
自己 評価	前年度（令和6年度）の取組実績	前年度（令和6年度）の課題
	・固定資産納税通知に同封の空家活用パンフレットに耐震診断補助制度の内容を記載し周知を行った。 ・広報によりリフォーム補助の周知記事に合わせて耐震診断補助制度の周知を行った。 ・リフォーム補助で「減災・部分補強」要件工事に対して支援を実施した。 ・耐震診断結果報告時に耐震改修計画書の提案すると共に減災対策や耐震改修に関する補助制度を案内した。 ・耐震改修事業者等に対する耐震改修工法等の講習会（山形県主催）について、ホームページで周知すると共に建設関連団体に案内を行った。	・耐震診断の件数は予定件数よりも大幅に上回ったが、耐震改修件数は目標を下回った。
		改善策
		・能登半島地震により耐震対策について市民の関心が高まっていることから、引き続き各種支援制度を積極的にPRする